

教科名	数学	科目名	数学探究特講	学年	1年	単位数	1
準教科書	新編 数学 I A	副教材		高数への基礎問題集 新課程 基本と演習テーマ 数学 I A スタディサプリ (数学)			

## 1 担当者からのメッセージ

数学について学びましょう。まずは中学の数学の復習からです。数学が好きな生徒も嫌いな生徒もみんなで教え合うことで数学と向き合ってみませんか。進路状況に合わせ、学年の枠を超えて学んでいきましょう。

## 2 学習の到達目標

- ・ 中学の履修内容および数学 I A の内容が理解することができる。(知識・技能)
- ・ 中学の履修内容および数学 I A の内容を他者と教え合うことができる。(思考・判断・表現)
- ・ グループ内の学び合いを積極的に進めることができる。(主体的の学習する態度)

## 3 授業の進め方

- ① 学習の持ち物について : 副教材、タブレット  
(スタディサプリを利用しますので、タブレットで見られるようにしましょう！)
- ② 授業の進め方はグループ形式です。小人数でグループを作り、教え合いをします。分からないことは生徒同士で考え、議論を深めてください。先生がつきますので、どうしても分からない問題は質問しましょう。
- ③ 復習をしっかりやりましょう。復習の授業になりますので、1時間に進むスピードは速いです。
- ④ 進研模試前は模試に対する学習になります。応用問題、模試の過去問を解いて、模試になれましょう。

## 4 学習計画

		単元名 (学習項目)	学習内容 (ねらい)
前期	前期 中間	・ 中学の復習	・ 中学の内容をグループで教え合うことで再確認できる。
	前期 期末	・ 数学 I 数と式 ・ 数学 A 場合の数と確率	・ 応用問題にチャレンジすることができる。 ・ 進研模試に向けて学習することができる。
後期	後期 中間	・ 数学 I 二次関数 ・ 数学 A 図形の性質	・ 応用問題にチャレンジすることができる。 ・ 進研模試に向けて学習することができる。
	学年 末	・ 数学 I 図形と計量 データの分析 ・ 数学 A 数学と人間生活	・ 応用問題にチャレンジすることができる。 ・ 進研模試に向けて学習することができる。

## 5 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数学的活動を通して、履修した内容を体系的に理解できる。	問題解決の課程を他者に示したり、粘り強く考え数学的根拠に基づき、判断でいる。	問題解決の課程を振り返って考察を深めたり、目に前の課題を意欲的に解決しようとする態度を評価する。

## 6 評価方法

計35時間(50分授業)

上記の観点を踏まえ、宿題などの提出された課題、学習態度、振り返りシート等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…40% 思考・判断・表現…30% 主体的に学習に取り組む態度…30%